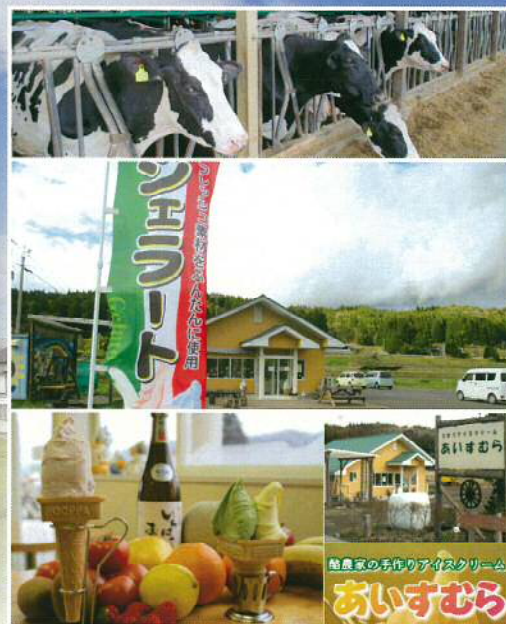


# 有限会社 小山牧場



## 1 現在の経営状況等

### (1) 経営理念、目標

- ①私達は、農業を通して健康な笑顔の輪を広げ、心やさしい理想の郷を造ります。
- ②私達は、安らぎと心がふれあう舞台で真心を提供し、幸せを未来につなげます。
- ③私達は、感謝と喜びを共有し、感情を磨き自立の風で夢に進みます。

### (2) 栽培技術の特長(直播, 水耕, 認証等)

豊富な自給飼料基盤に支えられた酪農経営を行っており、飼養する乳牛は毎年市や県の家畜共進会で上位に入賞し、生産される生乳も、成分や衛生面で非常に高いレベルにある。

### (3) 販売面での特長

平成26年からは、事業で導入した県内でも2例目となる生乳の自家処理施設を稼働させ、自家産の生乳を100%使用した牛乳及びアイスクリームの製造販売、宅配を実施している。

### (4) 経営組織の特長

家族経営からの1戸1法人であり、代表取締役を中心に経営方針や作業計画を作成し、計画的に実施している(現在の代表取締役は平成31年4月に父親から事業を継承した)。

### (5) 労務管理等の特長

正社員は、4人で、牧場管理担当(1人)、店舗担当(2人)、両部門担当(1人)と、部門担当制としている。

牧場管理部門においては、酪農の労働時間の特徴に合わせ、朝晩の搾乳の時間に労働する変形労働時間制

を行っている。

### (6) 経営管理の特長

酪農団体が作成した経理ソフトを活用し、酪農部門と販売部門を分けて管理している。また、定期的に関係機関団体等と経営検討会を実施して問題点を把握し、素早く対策を実施している。

### (7) その他、特筆すべき事項

- 地域社会等との連携  
集落で取り組んでいる日本型直接支払制度に基づく地域保全隊の事務所の提供や景観植物の植栽活動等へ積極的に参画している。
- 情報の発信、収集(ネットワーク活動を含む)  
あいすむら(販売施設)のホームページにより情報発信している。

## 2 法人設立までの変遷(取り組み経過等)

### (1) 法人設立の動機、きっかけ

「おいしい牛乳は健康な牛から」という理念に基づき、牛乳の消費拡大のために平成11年頃から牛乳の宅配事業を行ってきた。

「家業から企業へ」の考えや生活と仕事の分離を図るとともに、酪農部門の規模拡大と加工販売部門の強化のため、平成18年1月に有限会社を設立した。

### (2) 法人化に至る経過等

法人設立に当たっては、法人化コンサルティングを活用し、法人設立に関する事項等について、指導助言を受けながら進めた。

法人化後の平成19年には、アイスクリーム専門店「あいすむら」を開店した。販売しているアイスクリーム

## 経営のプロフィール

### 経営概要

酪農及び乳製品の加工販売で、店舗「あいすむら」を運営  
乳用牛(経産牛): 57頭、  
(育成牛): 40頭、  
飼料畑: 25ha

### 主な施設・機械の保有

畜舎4棟: 1,027㎡、農舎1棟: 310㎡、  
堆肥舎1棟: 512㎡、飼料生産機械一式、  
ミルクプラント(生乳処理施設)1棟、  
アイスクリーム製造装置等、店舗、倉庫等

### 構成員等

構成員: 役員(取締役)3名、  
従業員(常時)4名、  
(臨時)3名

### 法人設立年月日

平成18年1月27日

### 認定農業者認定年月日

平成21年2月25日

### 資本金

1,000万円

### 販売額等

販売額: 9,250万円(平成29年度)

### 役員名

代表者(代表取締役): 小山 寛記  
取締役会長: 小山 清一

### 補助事業、制度資金活用実績

アグリビジネス経営基盤強化整備事業(平成25年度)

### 過去の表彰

宮城県総合畜産共進会【乳用牛の部】未経産の部最優秀賞(H29, H30)  
栗原市畜産共進会【乳用牛の部】育成の部名誉賞、  
経産の部名誉賞、ベストアダー賞(H30) 等

は、牛乳そのもののおいしさを活かした牛乳ソフトクリームのほか、いちご、トマト、ブルーベリー等を使ったジェラートが常時18種類。ミックスする素材は極力自家産や地場産のものを使っていて、食の「安全・安心」をモットーにし、保存料や添加物は使用していない。

店名の「あいすむら」は、アイスを通して「愛する村、愛される村」をみんなで作ってあげたいという気持ちを込めて命名し、地域の活性化につなげたいと考えている。

### (3) 法人化後の評価(良かった点等)

経営者として、生活と仕事の分離を図っている。雇用関係では、社会保険等の完備により、社員の雇用及び定着に役立っている。

## 3 今後、将来に向けてのビジョン等(現時点)

### (1) 将来ビジョンと経営戦略等

経営規模の拡大に対応した牛舎等の改善や粗飼料自給率を高める。また、自社衛生管理マニュアルに基づいた品質管理を徹底し、食の安全・安心に基づいた商品を消費者に届ける。

### (2) 達成に向けた課題及び取り組み状況

飼養規模の拡大だけでなく、牛の個体管理の徹底により、牛群全体の向上等を図っていく。また、飼料畑の計画的な更新や機械設備等を計画的に充実していく。

乳処理施設を活用して自社の高品質生乳を使用した高付加価値製品の開発、販売に取り組む。

(調査: 栗原農業改良普及センター)

## 略図



### 有限会社 小山牧場

〒987-2342 栗原市一迫字沢田64  
TEL 0228-54-2474(FAX兼用)  
URL <http://www43.tok2.com/home/aisumura/>(あいすむら)  
E-mail [aisumura@cup.ocn.ne.jp](mailto:aisumura@cup.ocn.ne.jp)(あいすむら)

### 視察受入条件

#### 受入可

受入条件 視察目的を明確にしてほしい。  
販売施設を利用させていただきたい。